

上智大学英語学科主催  
『映画 太陽の子』

## 黒崎博監督とのオンライントークイベント



僕らは未来を作っていると思つてた

### 内容

監督としての視点と、映画の歴史的背景

ゲスト：黒崎博氏（『太陽の子』監督）

対談者：廣田秀孝氏（歴史学者 / 英語学科准教授）

司会：ジョン・ウィリアムズ氏（映画監督 / 英語学科教授）



ジョン・ウィリアムズ氏



黒崎博氏



廣田秀孝氏

### イベント概要

日時：2021年7月10日(土) 14:00～15:30（受付開始13:30）

参加方法：web会議サービスZOOMを使用

ログイン：<https://sophia-ac-jp.zoom.us/j/91867005998>

ミーティングID：918 6700 5998 / パスコード：813327

対象者：上智大学関係者及び一般の方

お願い：学外からのご参加には人数制限を設けることがあるので予めご了承ください（全体の上限を150人とさせていただきます）  
また14時を開始時間を過ぎてからのご参加は出来ませんのでご注意ください

# 『映画 太陽の子』について



戦争が終わろうとしていたあの頃——  
死と隣り合わせの弟がいた  
ただ一人、未来を見つめるあの娘がいた  
守るべき彼らのために、  
これからの世界のために僕は、  
がむしやりに走り続けた

柳楽優弥 × 有村架純 × 三浦春馬  
監督：黒崎博「ひよっこ」「青天を衝け」

かつて存在した“日本の原爆研究”...

その事実を基に、  
3人の若者の決意と揺れる思いを描いた  
300日の青春グラフィティ。

## 映画概要

太平洋戦争末期に存在した「F研究」と呼ばれる“日本の原爆研究”。

その事実を基に、時代に翻弄されながら全力で駆け抜けた若者たちの、等身大の姿を描いた青春群像物語。

監督・脚本は「青天を衝け」など多くの話題作を手がける名手・黒崎博。

彼が10年間大切に温め続けたこの企画に共鳴し、柳楽優弥、有村架純、三浦春馬、田中裕子、國村隼、イッセー尾形、山本晋也、そしてピーター・ストーメアが参加。音楽にはアカデミー賞®5部門ノミネートの『愛を読むひと』のニコ・ミュリー、サウンドデザインに『アリー/スター誕生』のマット・ヴォウレスと、ハリウッドスタッフが続々と参加。

さらに主題歌を、製作陣の熱い想いを受け止めた福山雅治が担当し、心に沁みるバラード「彼方」で物語を深く彩る。

今夏最注目の日米ビッグプロジェクトが遂に公開。

## STORY

1945年の夏。軍の密命を受けた京都帝国大学・物理学研究室の若き科学者・石村修（柳楽優弥）と研究員たちは、原子核爆弾の研究開発を進めていた。

研究に没頭する日々の中、建物疎開で家を失った幼馴染の朝倉世津（有村架純）が修の家に居候することに。

時を同じくして、修の弟・裕之（三浦春馬）が戦地から一時帰郷し、久しぶりの再会を喜ぶ3人。

ひとときの幸せな時間の中で、戦地で裕之が負った深い心の傷を垣間見る修と世津だが、

一方で物理学に魅了されていた修も、その裏にある破壊の恐ろしさに葛藤を抱えていた。

そんな二人を力強く包み込む世津はただ一人、戦争が終わった後の世界を見据えていた。

それぞれの想いを受け止め、自分たちの未来のためと開発を急ぐ修と研究チームだが、運命の8月6日が訪れてしまう。

日本中が絶望に打ちひしがれる中、それでも前を向く修が見出した新たな光とは——？

## 監督/脚本 黒崎博

1969年生まれ、岡山県出身。92年にNHKに入局。

2010年、ドラマ「火の魚」の演出により平成21年度芸術選奨文部科学大臣新人賞放送部門、第36回放送文化基金賞演出賞、及び東京ドラマアウォード2010演出賞を受賞。主な映画作品は『冬の日』(11)、『セカンドバージン』。

『神の火』（Prometheus' Fire）でサンダンス・インスティテュート/NHK賞2015にてスペシャル・メンション賞（特別賞）を受賞。

『太陽の子』（GIFT OF FIRE）と改題し2020年にパイロット版とも言うべきテレビドラマが放映される。

主な作品に、NHK連続テレビ小説「ひよっこ」、「帽子」(08)、「火の魚」(09)、「チェイス〜国税査察官〜」(10)、「メイドインジャパン」(13)、「警察庁長官狙撃事件」(18)、現在放送中のNHK大河ドラマ「青天を衝け」(21)などがある。

### 【受賞歴】

「マチベン」(06年) 第61回文化庁芸術祭優秀賞

「帽子」(08年/NHK広島) ※第63回文化庁芸術祭優秀賞、第35回放送文化基金賞優秀賞

「火の魚」(09年/NHK広島) ※第64回文化庁芸術祭大賞、第36回放送文化基金賞優秀賞、

第62回イタリア賞、第50回モンテカルロ・テレビ祭最優秀賞ほか

「セカンドバージン」(10年) ※東京ドラマアウォード2011優秀賞

「メイドインジャパン」(13年) ※第68回文化庁芸術祭優秀賞、第39回放送文化基金賞優秀賞

「逃げる女」(16年) ※アメリカ国際フィルム・ビデオアワード2017受賞

「警察庁長官狙撃事件」(18年) ※アメリカ国際フィルム・ビデオアワード2019受賞

8月6日(金) 全国公開

TOHOシネマズ 日比谷イオンシネマ他にて

数量限定！特製クリアファイル付前売券

【ムビチケカード】

¥1,500(税込) 発売中！

予告編▶ [Taiyounoko-movie.jp](http://Taiyounoko-movie.jp)

@TaiyounokoMovie